

マイタウン 札幌圏

私の夢 懸命スピーチ



原稿を見ずに堂々と自分の考えを発表する「こどもの声発表会」の参加者

幼児が1分間の弁論に挑戦する「第9回こどもの声発表会」(札幌グリーンライオンズクラブ主催)が14日、札幌市北区の札幌サンプラザで開かれ、市内や石狩市、後志管内赤井川村の幼稚園児や保育園児計14人が「将来の夢」などをテーマにスピーチを披露した。

(五十嵐知彦)

札幌でこどもの声発表会 園児14人が挑戦

子供たちは原稿を見ずにすらすらと話したり、緊張

の笑いを誘うスピーチもあった。

のあまり話す内容を忘れてしまったりと、様子はさまざま。

平岸友愛保育園に通う東海林裕輔ちゃん(6)は「顔がかっこよくて強いティラノサウルスが好き」と目を輝かせ、「恐竜のことをもっと調べ、恐竜博士になり

たい」と夢を語った。併せて、第20回青少年意見発表大会も開かれ、8校の高校生13人が参加。江別市の立命館慶祥高2年の樋口瞳子さん(17)が最優秀賞に輝いた。

「水泳教室に行きたくなかったが、頑張って行ったから熱が出ました」と、会場

に輝いた。